

りんどうかい

輪読会



気軽にご参加下さい。(見学でも結構です) ☆前回参加者4名

・前回輪読した箇所 「五段鈔とねこ」 p19 ㊦4 ~ p21 ㊦3

内容 回向発願心について

まとめ 回向発願心とは随喜の心である 弥陀の功德は衆生に振り向けられ、衆生はかの国に生まれたいと願う
回向心を大きく3つに分けると 弥陀が因中に万善万行(六度万行)を完遂されたことへの随喜
仏の身口意三業と我々の迷情の三業が相應して違わないということ、親縁・近縁への随喜

※3つ目の随喜については次回読みます

ポイント 我々は何事も分けて考える 分別の心を持っている
例えば幸福か否か、という心が、貪りを生み、平安か否か、という心が 怒りを生む
阿弥陀とは ア(否定)・ミッター(量る)であり、分けないという心
「あなた」と「私」などと分けない心

10月22日(火)

13:30 ~ 15:30

場所：京都西山短期大学3階 教学研究所研究室

西山浄土宗 教学研究所 中部分所

お問い合わせ 090-3657-1144